

株式会社フォーカスシステムズ 2021 年 6 月 11 日

テリロジーの連結子会社テリロジーワークスと 脅威ハンティング製品「ThreatSonar」の販売代理店契約を締結 ~高度セキュリティ人材不足をカバーし、経営課題を解決~

株式会社フォーカスシステムズ(東京都品川区、代表取締役社長:森啓一、以下「当社」)は、株式会社テリロジー(東京都千代田区、代表取締役社長:阿部昭彦)の連結子会社である株式会社テリロジーワークス(東京都千代田区、代表取締役社長:宮村信男、以下「テリロジーワークス」)と、TeamT5,Inc.(台湾台北市、CEO:Sung-ting Tsai、以下「TeamT5」)製「ThreatSonar」(以下「同製品」)の販売代理店契約を締結しました。

高度なセキュリティ人材の確保を課題視する中規模企業でも、同製品を導入することにより、情報セキュリティの強化・インシデント対応の迅速化を図ることができます。

■「ThreatSonar」が必要とされる理由

マルウェアとは、悪意のあるソフトウェアや悪質なコードの総称であり、「2020 State of Endpoint Security Final」(米 Ponemon Institute LCC)によると、マルウェアファイルを使用しないファイルレス・マルウェアによる攻撃の割合は、2016 年は 20%、2019 年は 35%と増加傾向にあります。そのようなファイルレス・マルウェアはメモリ上で悪質なコードを実行し、ハードディスク等に痕跡を残さないため、発見することが非常に困難です。また、ユーザによるファイルクリック等のアクションを介さずにバックグランドでマルウェアを実行するため、ユーザが気づかないうちにマルウェアに感染し、企業情報や個人情報が流出するケースも多く発生しています。

年々増加しているファイルレス・マルウェア攻撃への対策として、メモリ内に潜むマルウェアを攻撃前に検知することができる脅威ハンティング製品「ThreatSonar」を導入することで、お客様システムの情報セキュリティリスクを最小化することができます。

■「ThreatSonar」の特長

- (1) メモリ上にのみ存在するファイルレス・マルウェアの存在を検知し攻撃実行前に防御
- (2)振る舞い検知機能により、未知のマルウェアにも対応
- (3) マルウェア等の脅威を自動分析・識別するエンジンによる迅速・効率的な分析
- (4) エンドポイントデバイスの感染チェーンとタイムラインを明らかにすることで、攻撃の発生源と拡散をより正確に把握でき、**ファストフォレンジック**をサポート
- (5) 幅広い顧客層に対応(オンプレミス環境/クラウド環境、小規模ユーザ/大規模ユーザ)





株式会社フォーカスシステムズ 2021 年 6 月 11 日

TeamT5 は、アジア圏を中心とした APT グループの著名な研究チームを擁し、ユニークで効果的な脅威ハンティング技術とソリューションを開発してきました。また、TeamT5 の脅威インテリジェンス・アナリストは、10 年以上にわたりマルウェアの研究と APT 攻撃の調査に携わっており、ここで蓄積された技術やノウハウが同製品に活かされています。

当社は同製品を大企業のみならず、中規模企業を含む幅広い層へ積極的に提案・販売し、新型コロナウイルス感染症の流行によってより拡がったセキュリティ格差の是正に貢献することを目指します。

- ※ThreatSonar は、TeamT5.Inc の登録商標です。
- ※その他記載されている会社名・製品名は、一般に各社の商標又は登録商標です。

【テリロジーワークスについて】

株式会社テリロジーワークスは、自社開発製品であるパケットキャプチャプローブの momentum に関連するソフトウェア開発事業会社として 2017 年に設立されました。現在はビジネスドメインを サイバースレットインテリジェンスサービスに拡張し、ダークネットに関する調査サービス、サイバーリスクに関するアセスメントサービス、フィッシング対策サービス、OSINT サービス、各種トレーニングサービス等を、主に官公庁、金融機関、重要社会インフラ企業に対して提供しています。

HP: https://www.twx-threatintel.com/

【フォーカスシステムズについて】

株式会社フォーカスシステムズは、1977年に設立され、公共・通信ほか、社会性の高い分野におけるシステム開発・運用に携わるだけでなく、 IoT、クラウドや AI 等、時代の流れを見据えたビジネス展開も積極的に推進しています。コーポレートスローガンは"テクノロジーに、ハートを込めて。"人と人とを技術でつなぐ私たちフォーカスシステムズの仕事に、社員ひとりひとりが、情熱と誠意を持って臨む姿勢を込めました。

HP: https://www.focus-s.com/

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社フォーカスシステムズ IR・広報室

E-MAIL: <u>koho@focus-s.com</u>
T E L: <u>03-5421-7790</u>